

=====

標 題 :【ご案内】連合総研シンポジウム『セーフティネットと集団 –新たなつながりを求めて』開催について

差出人 :自治労本部システム担当者

カテゴリ:【県本部向け】本部からのお知らせ

日 時 :2023年06月26日(月) 15:46

掲示期間:2023年06月26日(月) ~ 2023年08月07日(月) 14:00

5月中旬に掲示板にてご紹介しました書籍『セーフティネットと集団』(玄田有史+連合総研編)に関連して、シンポジウムが開催されますので、ご紹介いたします。

参加方法については、下部に記載の申込ページよりご登録ください。

【シンポジウム概要】

■連合総研シンポジウム『セーフティネットと集団–新たなつながりを求めて』「with/afterコロナの雇用・生活のセーフティネットに関する調査研究委員会」の研究成果として、『セーフティネットと集団–新たなつながりを求めて』(玄田有史・連合総研編、2023年5月、日経BP刊)を発刊いたしました。

この間の新型コロナウイルスの感染拡大は、多くの人々の雇用や生活に大きな影響を与え、従来のセーフティネットの脆弱性を明らかにしました。そうした現状認識をふまえ、本書では、コロナ対応を中心に、雇用・生活に関するセーフティネットの検証を行い、今後の改善策を提示しました。また、コロナ禍が浮き彫りにした新たなつながりの必要性、集団の可能性についても、国内外のユニークな取り組み事例を紹介しながら、分析・考察を行いました。

そこで、さらに議論を深めるために、本書をご執筆いただいた玄田有史氏(東京大学社会科学研究所教授)、酒井正氏(法政大学経済学部教授)、田中聡一郎氏(駒澤大学経済学部准教授)、松浦民恵氏(法政大学キャリアデザイン学部教授)、神吉知郁子氏(東京大学大学院法学政治学研究科准教授)、後藤究氏(長崎県立大学地域創造学部専任講師)、平川則男氏(連合総研副所長)をパネリストに、連合総研シンポジウムを下記のとおり開催いたします。

■次第

1. テーマ セーフティネットと集団–新たなつながりを求めて

2. 日 時 2023年8月7日(月)14:00~16:00

セミナーへは、10分前から入室可能となります。

3. オンライン開催 ZOOM ウェビナーでの開催となります。

4. プログラム

(1)研究委員会の目的

玄田有史 東京大学 社会科学研究所教授

(2)パネル討論・第1部「雇用・生活のセーフティネットを編む」

酒井正 法政大学経済学部教授

田中聡一郎 駒澤大学経済学部准教授

平川則男 連合総研副所長

(3)パネル討論・第2部「ひらく・つながる・支える – 集団の可能性」

松浦民恵 法政大学キャリアデザイン学部教授

神吉知郁子 東京大学大学院法学政治学研究科准教授

後藤究 長崎県立大学地域創造学部専任講師

(討論) ※コーディネーター 玄田有史 東京大学教授

■参加登録

下記の申込ページよりご登録ください。定員に達した時点で締め切ります。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_N8r11SnARzukoq_z5yRGNQ

連合総研ホームページ<https://www.rengo-soken.or.jp/>

関連資料については、別途ご案内いたします。

■書籍のご案内

『セーフティネットと集団 –新たなつながりを求めて』(玄田有史・連合総研編、2023年5月、日経BP刊)の概要は下記の通りです。書店で好評発売中です。

<https://bookplus.nikkei.com/atcl/catalog/23/04/11/00769/>

■お問い合わせ

公益財団法人 連合総合生活開発研究所（担当：石黒、麻生）

電話：03(5210)0851